



# 暖炉・ストーブの安全な普及を目指す 日本暖炉ストーブ協会

Japan Fireplace & Stove Association

一般社団法人 日本暖炉ストーブ協会(JFSA)は、平成4年に任意団体として活動を開始し、平成22年4月より法人化して現在に至っています。

全国に広がる会員は90社を超え、統計を取り始めた平成7年以降の暖炉・ストーブの累計販売台数は15万台以上に及びます。

設立当初より、高い技術水準と品質、並びに安全性を兼ね備えた暖炉・ストーブの普及を図り、豊かで快適な生活文化と住生活の向上に寄与することを目的として活動しています。



## 技術研鑽

会員の知識・技術レベルの向上を図ると共に、全国統一基準の策定、会員間の相互交流を目的に、全国の会員が一堂に会しての勉強会・講習会を定期的に開催。



## 認定技術者制度

会員の知識・技術レベルを示す指針とするため、20年以上にわたり培ってきた実績・ノウハウをベースとした独自の試験制度を設立。



## 賠償責任保険

不測の事態に備え、大手損害保険会社と連携した賠償責任保険に加入。万一の際にも迅速かつ正確な補償を行える体制を確立。

私たちは日本暖炉ストーブ協会の会員です。

## 薪ストーブKONOKA

丸福木材株式会社

〒915-0803 福井県越前市平出2丁目1番23号

TEL 0778-24-5888

FAX 0778-24-5025

WEB <http://konoka-stove.jp>

Mail [stove@marufuku-mokuzai.com](mailto:stove@marufuku-mokuzai.com)

営業時間 平日 10:00~18:00

土日 10:00~17:30

定休日 第2、4土曜日 祝日

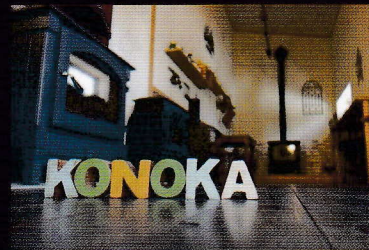
### ショップ紹介

日本暖炉ストーブ協会会員の私たちは、薪ストーブの専門知識・施工技術を習得し、皆様の暮らしに炎の暖かさとし、楽しみをお届けしております。

安心して薪ストーブをお使いいただけるよう、専門スタッフによるプランニング~施工、アフターサービスまでトータルサポートをお約束いたします。

### 本店へのアクセス

北陸自動車道、武生インターより10分。丸福木材株式会社内



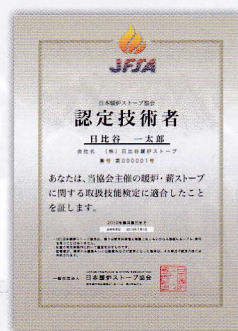


## 認定技術者制度

20年以上にわたり培ってきた暖炉・ストーブの構造・施工・法規・計画・設計に関する実績やノウハウをベースに、技術者の底辺を拡大する一方、社会的・指導的立場を担うレベルの高い暖炉・ストーブ施工技術者を創出するという趣旨から、「日本暖炉ストーブ協会認定技術者制度」を設立しました。

平成25年5月に第1回認定技術者講習、並びに資格取得試験を実施し、100名以上の認定者を輩出しました。その後も厳正な試験を実施し、数多くの認定者が誕生しています。

暖炉・ストーブの施工は、正しい知識と確かな技術を有したJFSA認定技術者に依頼することをお勧めいたします。



資格取得試験の合格証書と認定証

## 政府機関との連携

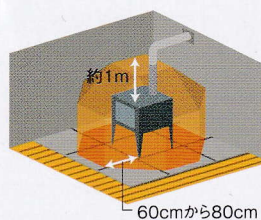
再生可能エネルギーである薪は、地球温暖化防止対策の一環として政府としても利用を推進しており、その取り組みに当協会も積極的に関わっています。その取り組みとして、平成26年1月には東京・霞が関の農林水産省「消費者の部屋」に、会員メーカーの薪ストーブが会員の施工で設置されました。また、森林資源の有効活用を目的に林野庁が実施した「木材利用ポイント制度」にも協力し、数多くのポイントが発行され薪ストーブにも交換されました。さらに、近い将来に制度化が予定されている新しい省エネ基準に、薪ストーブが対象製品になるよう関係省庁との協議を続けています。



「消費者の部屋」に設置された薪ストーブ

## 法制度の整備

暖炉・薪ストーブが文化として根付いている欧米諸国とは異なり、日本では暖炉・薪ストーブや煙突に関する法制度が整備されておらず、導入の障害となっているケースも見受けられる状況です。そのため当協会では、関係省庁に法制度の見直しを求めるロビー活動を積極的に行っており、その結果として平成21年4月には内装制限の緩和規定が施行され、これまで困難だった条件下でも導入しやすくなりました。今後も関係省庁との話し合いを進め、より導入しやすい環境を整えて行きます。



(一辺50cmの立方体のストーブの場合)  
ストーブ本体寸法を60cmの立方体と仮定した場合、  
本体上方約1m、側方60cm～80cmの  
ドーム状の範囲となる。

内装制限の緩和規定の一例

## 普及のための啓蒙活動

優れた暖房能力を有し、環境問題の解決策であり、豊かなライフスタイルを実現するためのアイテムとしても注目されている暖炉・薪ストーブは、昨今様々な媒体で紹介されています。しかしながら、その中には我々専門家の目で見ると疑問に思える施工例も少なくありません。そのため、法令を遵守し、かつ薪ストーブのある暮らしをイメージしやすい当協会員による実例を掲載した、ガイドラインとなるべく冊子「全国各地の実例つきでよくわかる！薪ストーブのある暮らし」を発行しました。ぜひ、暖炉・薪ストーブへの理解を深めるため、導入に際しての参考のため一読していただければ幸いです。



「薪ストーブのある暮らし」表紙

## 事業内容

- 暖炉・ストーブに関する  
安全性確保のための諸活動
- 煙突掃除、メンテナンスに関する  
技術水準確保のための諸活動
- 安全基準統一、認定技術者制度  
導入に関する諸活動
- 情報の収集・提供、広報・教育、  
啓蒙に関する諸活動
- 市場、製造、施工に関する調査研究
- 関係諸法規に関する諸活動
- 会員相互の親睦交流
- 国際関連諸団体との交流
- その他本協会の目的達成に関する諸活動

## 対外関係

- 国土交通省、経済産業省、林野庁、環境省、  
消防庁、地方公共団体等との情報交換

## 海外関係

- 海外諸団体との交流(米国HPBA他)
- 海外展示会への訪問団の派遣 (HPBExpo他)
- 海外教育機関からの講師招聘

## 関連業界

- 燃料関係業界との交流
- 試験機関との連携

## 調査・統計

- 暖炉、ストーブに関する販売統計
- 海外の安全基準・排気ガス規制の調査

一般社団法人

**日本暖炉ストーブ協会**

〒104-0061

東京都中央区銀座3-11-5 第2中山ビル2階

TEL 03-3542-9951

MAIL [info@jfsa.gr.jp](mailto:info@jfsa.gr.jp)

HP [www.jfsa.gr.jp](http://www.jfsa.gr.jp)

